

★ 新刊書のご案内 ★

このたびは小社ちくま新書より刊行いたします新刊書をお届けします。広くご紹介いただければ、まことに幸いです。何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

筑摩書房編集部 天野 裕子

〒111-8755 台東区蔵前 2-5-3 tel: 03-5687-2675

e-mail: amanoy@chikumashobo.co.jp

尾本恵市

本体価格 900 円

『ヒトと文明——狩猟採集民から現代を見る』

二〇世紀後半から、生物学としての人類学「ヒト学」は大きく変貌した。著者の専門である分子人類学は、タンパクの遺伝マーカーの研究で始まったが、現在ではゲノム全体の情報を用い、アジアの古層民族集団の起源および系統進化を明らかにしつつある。さらに、日本で長い歴史をもつ人類学は、文理合同の学際研究を通じて、ヒトの特異性と多様性および起源の総合的な解明をめざす。本書は筆者の研究史を追いながら、「DNAから人権まで」をモットーに「文明とは何か」「先住民族の人権」「人類学者の社会的責任」などの問題を解き明かしてゆく。

福岡伸一氏・大推薦 尾本人類学の 集大成



【目次より】

- 第一章 人類学との出会い
- 第二章 ユニークな動物・ヒト
- 第三章 日本人の起源
- 第四章 ヒトの地理的多様性
- 第五章 ヒトにとって文明とは何か
- 第六章 現代文明とヒト
- 第七章 先住民族の人権

著者：尾本恵市（おもと・けいいち）

1933年、東京生まれ。1963年東京大学大学院理学系研究科博士課程中退。Ph.D.（ミュンヘン大学）、理学博士（東京大学）。東京大学理学部教授、国際日本文化研究センター教授、桃山学院大学文学部教授を歴任。人類学・人類遺伝学専攻。日本人、アイヌ、フィリピンのネグリト等の遺伝的起源に関する研究を実施。主著に『ヒトの発見』（読売新聞社）、『分子人類学と日本人の起源』（裳華房）、『ヒトはいかにして生まれたか』（講談社学術文庫）などがある。

